京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議

配布資料一覧

資料１　第１回京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議次第

資料２　第１回京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議配席図

資料３　京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議委員名簿

資料４　京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議開催要綱

資料５　京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議の進め方について

資料６　森林所有者経営意向調査等について

資料７　市内の森林資源量等について

資料８　モデル実施の取組（案）について

参考資料　京都市域における集中的な森林整備に向けた取組について（提言）【概要版】

資料１

第１回京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議次第

日時　：　平成２９年７月１０日
　　午後３時から午後５時
場所　：　京都ガーデンパレス「桜」

１．開会あいさつ

２．委員紹介

３．検討会議の進め方について

４．京都市域における集中的な森林整備に向けた取組について（提言書）

５．議題
（１）森林所有者経営意向調査等について

（２）市内の森林資源量等及びモデル地区候補地について

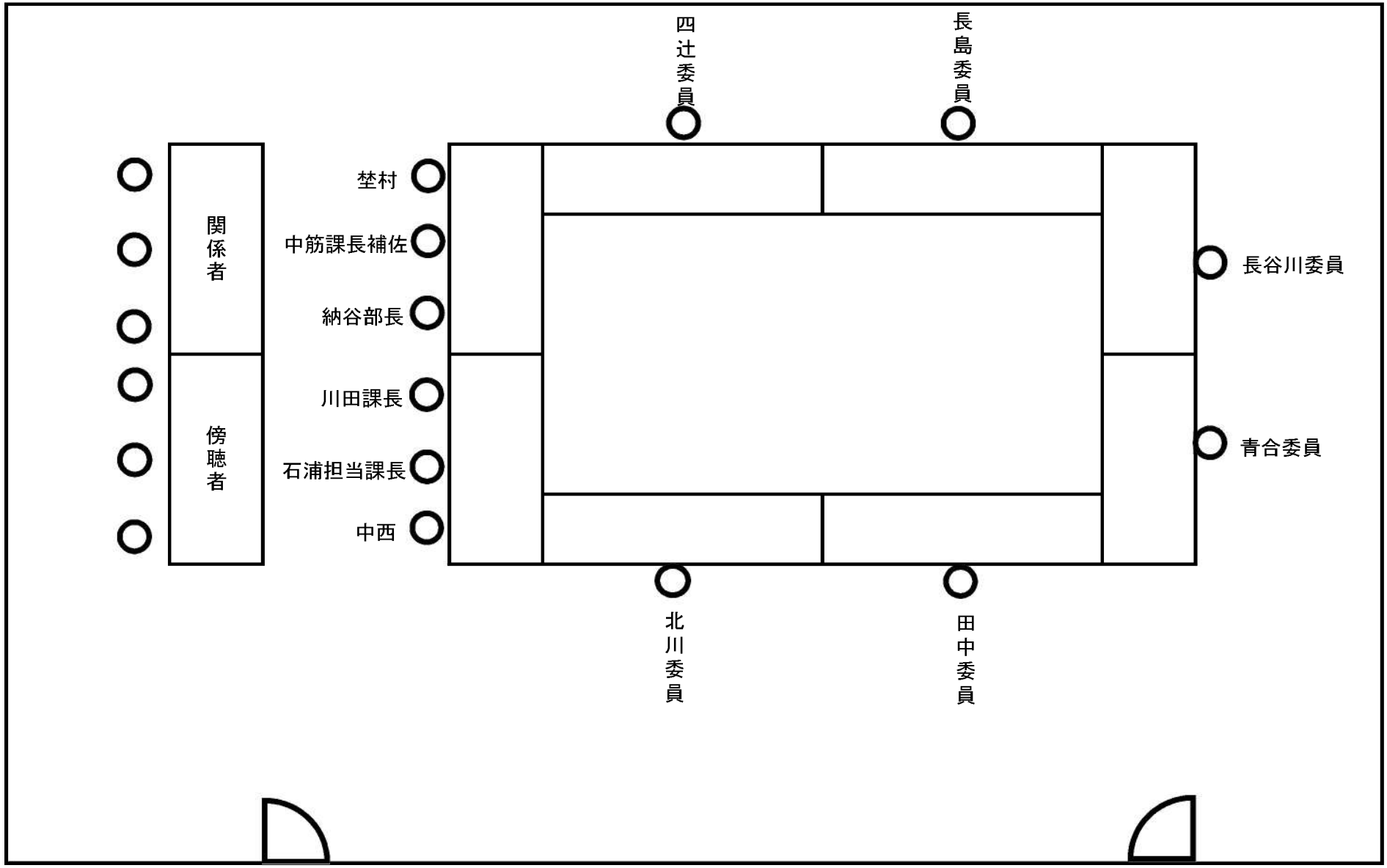
（３）モデル実施の取組（案）について

６．その他

〈今後の検討内容〉
第２回検討会議－議題（案）－（モデル地区候補地の現地視察を予定）
（１）モデル地区の選定について
（２）モデル実施の取組（案）について

第３回検討会議－議題（案）－
（１）モデル実施の取組について
（２）取りまとめ

第1回京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議配席図



資料2

資料３

京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議　委員等名簿（敬称略）

組織名	役職	氏名	備考
京都府森林組合連合会	代表理事会長	青合　幹夫	委員
京北森林組合	代表理事組合長	北川　義晴	委員
京都市森林組合	代表理事組合長	田中　俊夫	委員
京都府立大学生命環境科学研究科	准教授	長島　啓子	委員
京都大学　フィールド科学教育研究センター	准教授	長谷川　尚史	委員
京北木材業協同組合	代表理事	四辻　均	委員

京都市産業観光局農林振興室 森林資源・鳥獣対策担当部長	納谷　義和	事務局
京都市産業観光局農林振興室　林業振興課長	川田　唯男	
京都市産業観光局農林振興室　林業振興課　課長補佐	中筋　祐司	
京都市産業観光局農林振興室　林業振興課　担当	埜村　英明	
京都市産業観光局京北農林業振興センター　担当課長	石浦　隆	
京都市産業観光局京北農林業振興センター　担当	中西　諒	

資料４

京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議開催要綱

平成２９年６月３０日制定

（趣旨）

第１条 京都市域における集中的な森林整備に向けた森林・林業の新たな仕組みづくりに係るモデル地域の選定及び取組内容について，専門的な見地から幅広く意見を求めることを目的として，京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議（以下「検討会議」という。）を開催する。

（委員）

第２条 検討会議は，委員１０名以内をもって開催する。

２　委員は，学識経験のある者，林業・木材関連団体の長及びその他市長が適当と認める者から，市長が依頼する。

３　検討会議に委員長及び副委員長を置く。

４　委員長及び副委員長は，市長が指名する。

５　副委員長は，委員長を補佐し，委員長に事故があるときは，副委員長がその職務を代理する。

（任期）

第３条　委員の任期は，就任承認日から平成３０年３月３１日までとする。

（活動）

第４条　検討会議は開催目的を達成するため，次の各号に掲げる事項について意見交換を行う。

⑴　集約型林業を実施するモデル地域の選定に関すること。

⑵　モデル地域での取組内容に関すること。

⑶　その他市長が必要と認める事項に関すること。

（検討会議）

第５条　検討会議は，市長が招集する。

２　委員長は，検討会議の議長となる。

３　市長は，必要があると認めるときは，委員以外の者に対して，検討会議への出席を求めることができる。

（事務局）

第６条　検討会議の事務を処理するため，産業観光局農林振興室林業振興課に事務局を

置く。

（補則）

第７条　この要綱に定めるもののほか，検討会議に関し必要な事項は，産業観光局長が定める。

附 則

（施行期日）

１　この要綱は，決定の日から施行する。

（要綱の失効）

２　この要綱は，平成３０年３月３１日限り，その効力を失う。

資料５

京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議の進め方について

平成２９年度

第１回（７月１０日開催）

〈目的〉

今年度，京都市が行う「集中的な森林整備に向けた新たな仕組みづくりに係る森林所有者経営意向調査等」の内容及び調査対象地域（モデル地区候補地）について，共有を図るとともに，モデル実施の取組について議論を行う。

〈議題〉

・森林所有者経営意向調査等について
・市内の森林資源量等及びモデル地区候補地について
・モデル実施の取組（案）について

第２回（９月開催予定）（モデル地区候補地の現地視察を予定）

〈目的（案）〉

森林所有者経営意向調査の結果について共有し，その結果からモデル実施に最も適切なモデル地区を選定するとともに，モデル実施の取組について議論を行う。

〈議題（案）〉

・モデル地区の選定について
・モデル実施の取組（案）について

第３回（１１月開催予定）

〈目的（案）〉

コストシミュレーションの結果について共有し，モデル実施の取組ついて議論を行うとともに，検討会議の取りまとめを行う。

〈議題（案）〉

・モデル実施の取組について
・取りまとめ

平成３０年度以降

本検討会議の議論を踏まえ，モデル実施に取り組むとともに，事業計画の策定や事業の進捗管理を行う協議会（関係各者が参画）の設置を予定している。

資料６

森林所有者経営意向調査等について

１．趣旨

京都市域における集中的な森林整備に向けた取組について（提言書）のうち，「大規模集約型林業のモデル実施」の基礎調査として，森林所有者の経営意向を調査するとともに，モデル地区の設定に係る基礎調査を行う。

２．調査対象地域

京都市内の森林３地域（約２千 ha/1 地域）

３．実施内容

(1) 森林所有者経営意向調査

調査対象地域に森林を所有する者（以下，「森林所有者」という。）の今後の経営意向等（第３者に経営を委託する，森林所有者で管理・経営を行うなど）を把握するために実施する。

本調査で得られた結果は，森林簿に掲載されている地番ごとにまとめ，各地域の森林所有者経営意向の傾向を把握できるようにする。

また，森林所有者のうち，宛先不明で返信のあった者，回答がなかった者を把握するため，それぞれの情報についても，森林簿に掲載されている地番ごとに取りまとめる。

調査対象：森林所有者　約６百人※

※1 地域あたり，約２百人を想定

調査手法：森林簿の情報を基に，森林所有者の住所へ郵送によるアンケート調査

調査内容：主に森林所有者の経営意向に関する内容等

(2) 大規模集約型林業を実施するモデル地区に係る調査

上記調査の結果を踏まえ，森林所有者と連絡が取れた森林であり，かつ，第３者に経営を委託する意向を持つ森林所有者が多く含まれ，境界が判明しやすい団地（約１千 ha を目安とする。）をモデル地区として選定し，森林簿の情報を基に，森林経営に係るコストシミュレーション等を行う。

○　モデル地区の選定について

面　　積：約１千 ha を目安として，持続的な森林経営が可能となる面積とする。

留 意 点：森林所有者経営意向調査により，得られた結果から，第３者への経営委託を検討している森林所有者が多く含まれ，境界が判明しやすい団地とする。

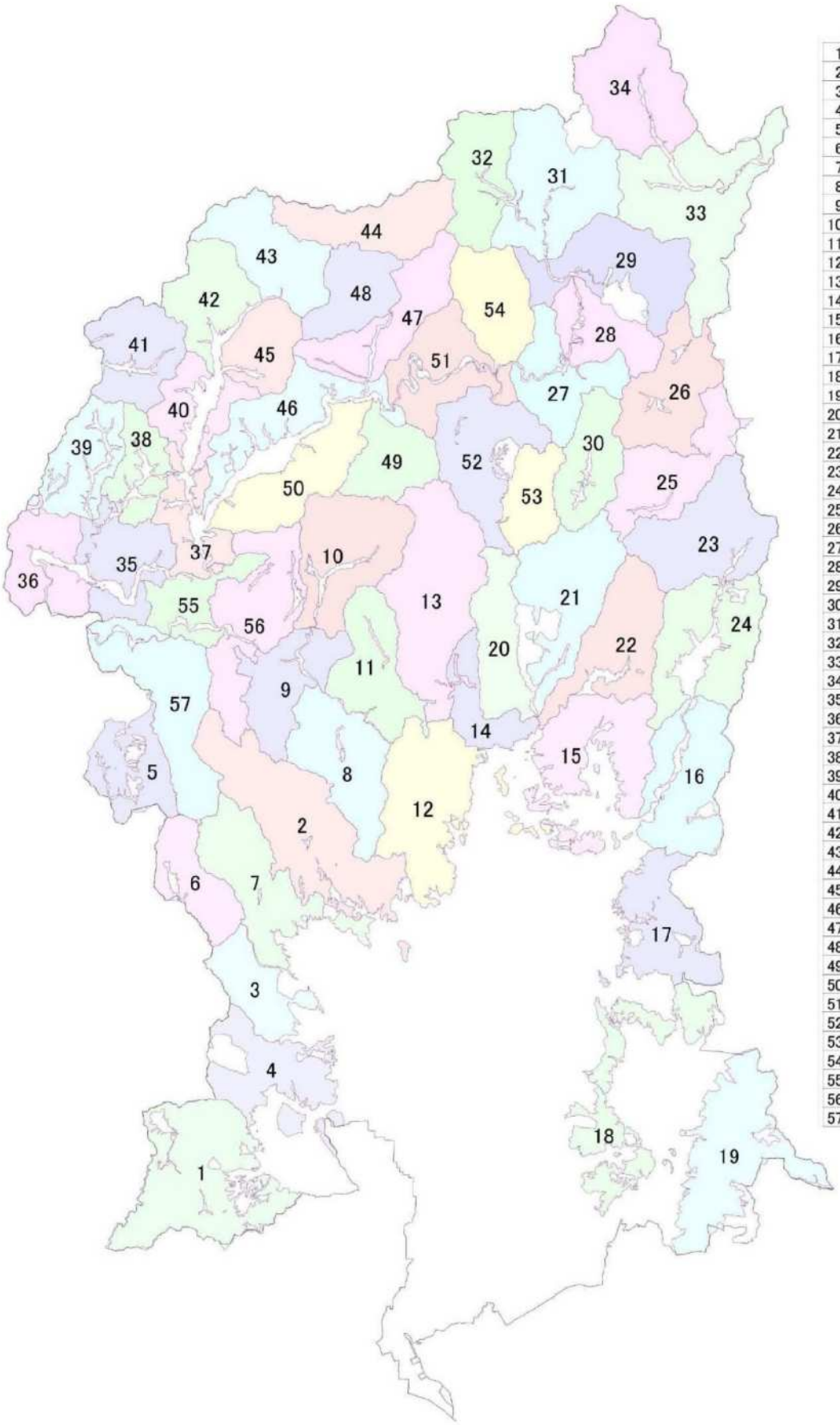
○　コストシミュレーションについて

上記のモデル地区の選定において，決定した団地での森林経営に係るコストシミュレーションを行う。　なお，労働賃金等の必要経費については，京都市における現状数値を基本とする。

資料７

市内の森林資源量等について

森林法施行規則第33条第1号ロの規定に基づく区域



1	大原野
2	高雄・鳴滝
3	松尾
4	御陵・山田
5	樒ヶ原・越畑
6	水尾
7	清滝西・清滝東・観空寺谷
8	中川
9	小野
10	大森
11	杉坂・真弓
12	鷹峯・氷室・上賀茂
13	雲ケ畑
14	静市・十三石山
15	岩倉
16	八瀬・北七
17	鹿ケ谷
18	桃山・深草
19	醍醐
20	鞍馬（二ノ瀬）
21	鞍馬（貴船・本町）
22	静原
23	大原（小出石）
24	大原（草生・勝林院）
25	百井
26	尾越・大見
27	花脊（大布施）
28	花脊（八桝）
29	花脊（原地）
30	花脊（別所）
31	広河原（杓子屋）
32	広河原（尾花）
33	久多（下ノ）
34	久多（上ノ）
35	上宇津（明石・柏原）
36	下宇津（小細・川下）
37	周山（五本松）
38	下熊田
39	矢代（宇野・漆谷）
40	下弓削（下中）
41	田貫南（赤石・室谷）
42	知谷（米々谷）
43	鴨瀬（西丁子・男鹿谷）
44	八丁
45	筒江（千谷）
46	鳥居（井戸）
47	小塩（初川・馬場谷）
48	西谷（口西谷）
49	祖父谷（妹路谷）
50	小野内（天童・稲荷谷）
51	黒田（上黒田・下黒田）
52	灰屋（武地・大広谷）
53	芹生（川上）
54	片波
55	里山（栗尾）
56	細野（余野・河原・田尻谷）
57	矢ノ原（芦見・滝谷・長野）

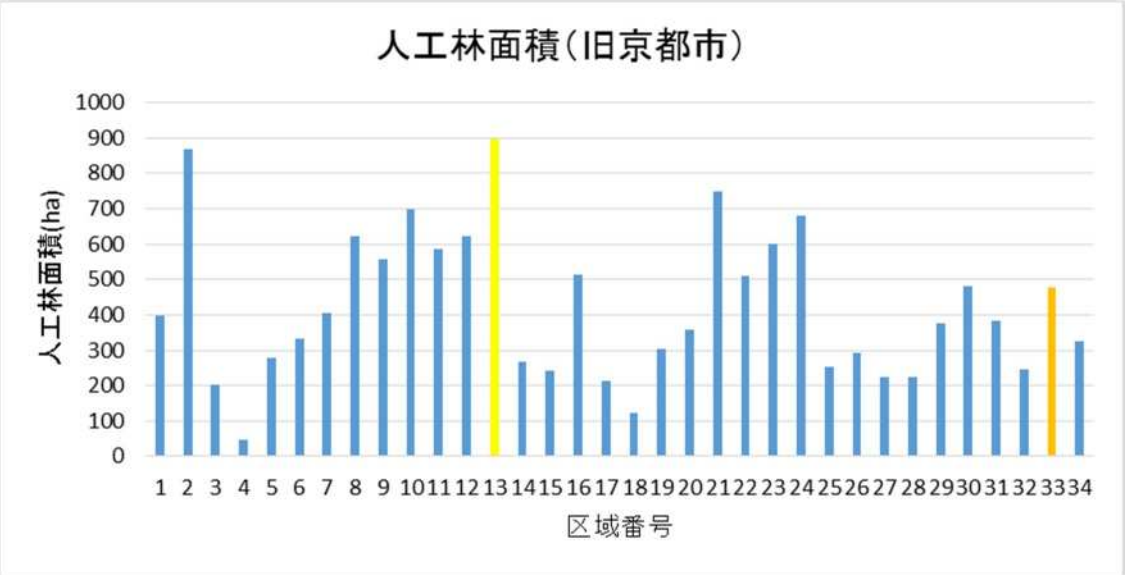
1　旧京都市管内

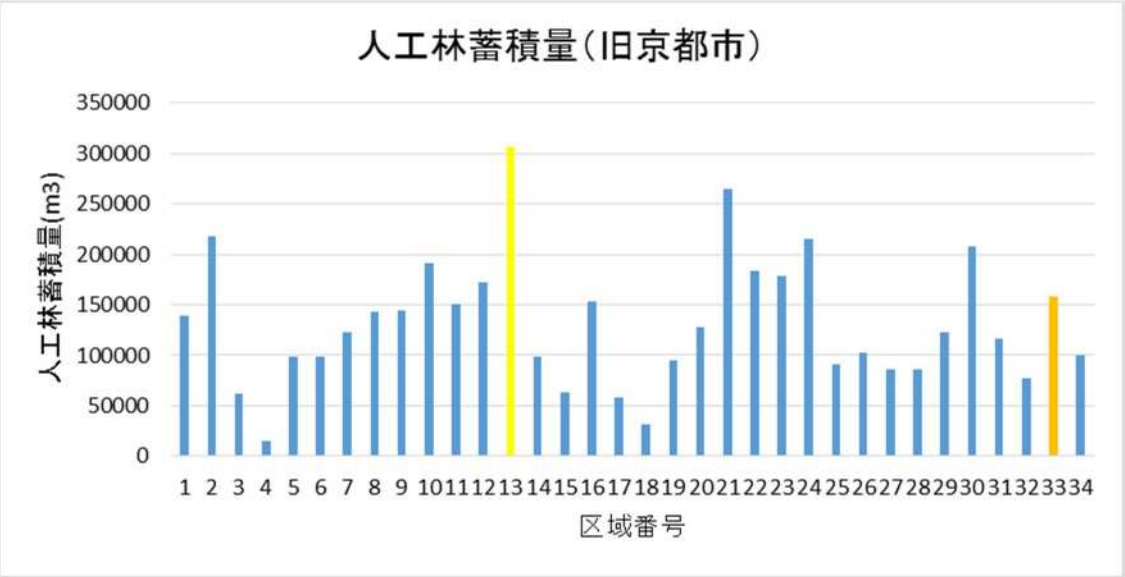
旧京都市

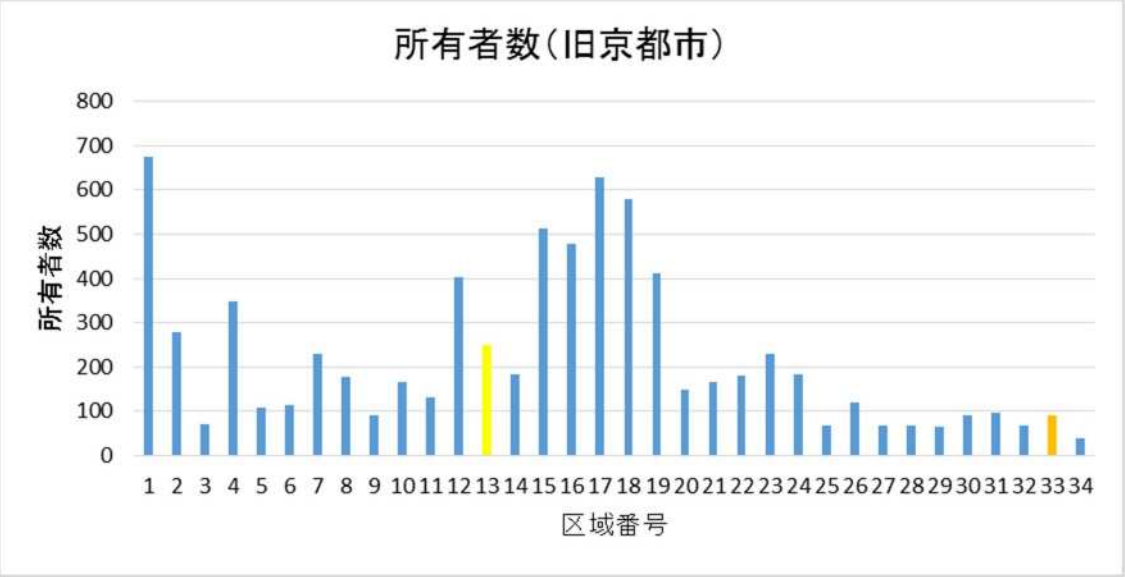
人工林面積(ha)		
13	雲ケ畑	896.3
2	高雄・鳴滝	869.3
21	鞍馬(貴船・本町)	747.9
10	大森	699.6
24	大原(小出石)	679.2
8	中川	623.4
12	鷹峯・氷室・上賀茂	622.0
23	大原(草生・勝林院)	601.6
11	杉坂・真弓	587.7
9	小野	558.7
16	八瀬・北七	512.7
22	静原	509.8
30	花脊(別所)	481.7
33	久多(下ノ)	476.6
7	清滝西・清滝東・観空寺谷	403.8
1	大原野	397.6
31	広河原(杓子屋)	385.0
29	花脊(原地)	375.2
20	鞍馬(二ノ瀬)	359.1
6	水尾	332.0
34	久多(上ノ)	323.9
19	醍醐	304.0
26	尾越・大見	293.0
5	樒ヶ原・越畑	277.7
14	静市・十三石山	268.7
25	百井	253.5
32	広河原(尾花)	247.4
15	岩倉	243.2
27	花脊(大布施)	223.7
28	花脊(八桝)	223.7
17	鹿ケ谷	212.6
3	松尾	202.3
18	桃山・深草	121.8
4	御陵・山田	45.5

人工林蓄積量(m3)		
13	雲ケ畑	306,400
21	鞍馬(貴船・本町)	264,127
2	高雄・鳴滝	217,709
24	大原(小出石)	215,207
30	花脊(別所)	207,933
10	大森	190,542
22	静原	184,159
23	大原(草生・勝林院)	178,767
12	鷹峯・氷室・上賀茂	171,947
33	久多(下ノ)	157,640
16	八瀬・北七	153,646
11	杉坂・真弓	150,823
9	小野	143,868
8	中川	142,511
1	大原野	138,919
20	鞍馬(二ノ瀬)	128,378
7	清滝西・清滝東・観空寺谷	123,155
29	花脊(原地)	122,509
31	広河原(杓子屋)	115,912
26	尾越・大見	102,002
34	久多(上ノ)	99,687
14	静市・十三石山	98,837
6	水尾	98,578
5	樒ヶ原・越畑	98,458
19	醍醐	94,603
25	百井	90,679
27	花脊(大布施)	85,722
28	花脊(八桝)	85,722
32	広河原(尾花)	76,926
15	岩倉	62,632
3	松尾	61,703
17	鹿ケ谷	58,514
18	桃山・深草	32,064
4	御陵・山田	14,901

所有者数		
34	久多(上ノ)	37
29	花脊(原地)	63
25	百井	67
27	花脊(大布施)	68
28	花脊(八桝)	68
32	広河原(尾花)	68
3	松尾	70
30	花脊(別所)	89
9	小野	91
33	久多(下ノ)	91
31	広河原(杓子屋)	97
5	樒ヶ原・越畑	108
6	水尾	113
26	尾越・大見	120
11	杉坂・真弓	132
20	鞍馬(二ノ瀬)	147
10	大森	164
21	鞍馬(貴船・本町)	166
8	中川	176
22	静原	181
24	大原(小出石)	183
14	静市・十三石山	184
7	清滝西・清滝東・観空寺谷	228
23	大原(草生・勝林院)	228
13	雲ケ畑	250
2	高雄・鳴滝	279
4	御陵・山田	348
12	鷹峯・氷室・上賀茂	404
19	醍醐	411
16	八瀬・北七	478
15	岩倉	514
18	桃山・深草	579
17	鹿ケ谷	628
1	大原野	674




人工林蓄積量(旧京都市)
人工林蓄積量(m3)
350000
300000
250000
200000
150000
100000
50000
0
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34
区域番号


所有者数(旧京都市)
所有者数
800
700
600
500
400
300
200
100
0
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34
区域番号

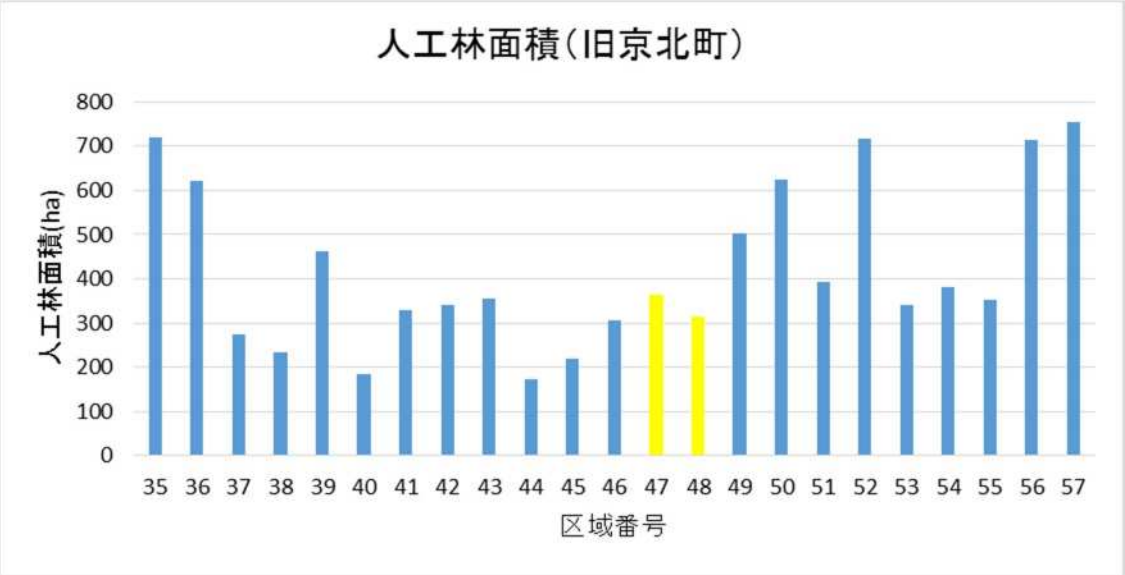
２　旧京北町管内

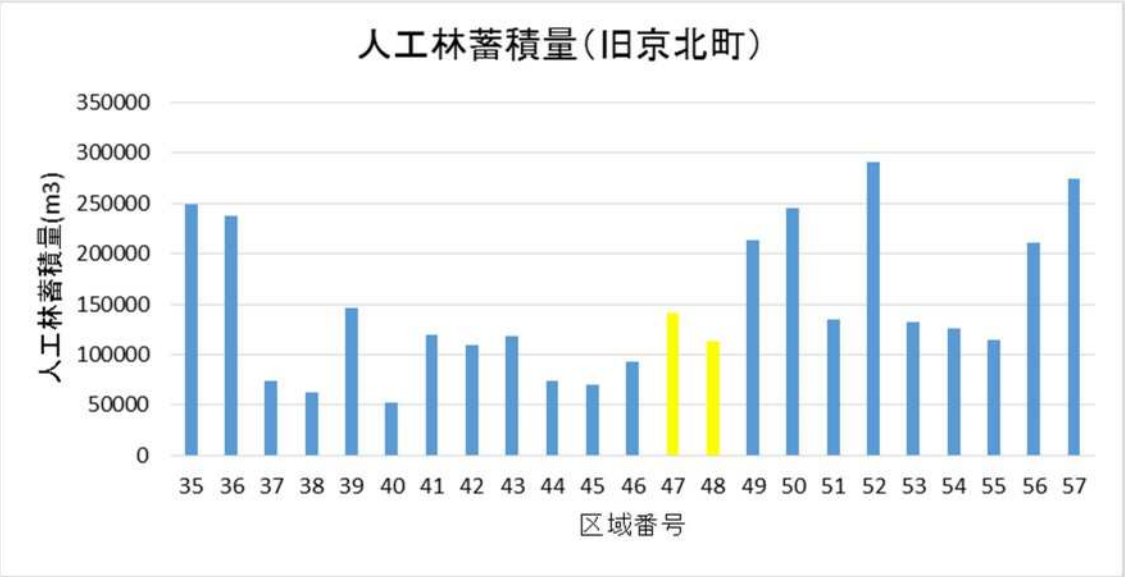
旧京北町

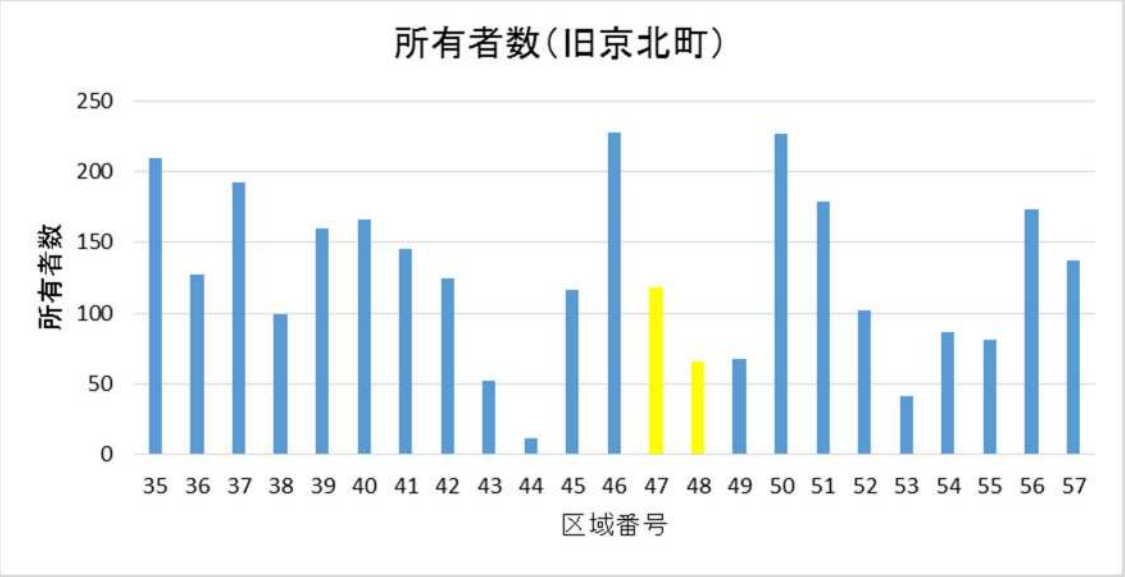
人工林面積(ha)		
57	矢ノ原（芦見・滝谷・長野）	754.9
35	上宇津（明石・柏原）	718.6
52	灰屋（武地・大広谷）	716.8
56	細野（余野・河原・田尻谷）	714.7
50	小野内（天童・稲荷谷）	625.8
36	下宇津（小細・川下）	622.4
49	祖父谷（妹路谷）	502.8
39	矢代（宇野・漆谷）	463.4
51	黒田（上黒田・下黒田）	392.9
54	片波	380.7
47	小塩（初川・馬場谷）	364.5
43	鴨瀬（西丁子・男鹿谷）	354.4
55	里山（栗尾）	352.2
42	知谷（米々谷）	341.4
53	芹生（川上）	340.4
41	田貫南（赤石・室谷）	328.5
48	西谷（口西谷）	313.6
46	鳥居（井戸）	305.4
37	周山（五本松）	274.1
38	下熊田	234.9
45	筒江（千谷）	219.9
40	下弓削（下中）	185.3
44	八丁	173.7

人工林蓄積量(m3)		
52	灰屋（武地・大広谷）	290,707
57	矢ノ原（芦見・滝谷・長野）	273,697
35	上宇津（明石・柏原）	248,901
50	小野内（天童・稲荷谷）	244,687
36	下宇津（小細・川下）	238,030
49	祖父谷（妹路谷）	213,297
56	細野（余野・河原・田尻谷）	210,271
39	矢代（宇野・漆谷）	146,032
47	小塩（初川・馬場谷）	141,271
51	黒田（上黒田・下黒田）	135,299
53	芹生（川上）	131,652
54	片波	125,555
41	田貫南（赤石・室谷）	119,392
43	鴨瀬（西丁子・男鹿谷）	118,637
55	里山（栗尾）	114,801
48	西谷（口西谷）	113,474
42	知谷（米々谷）	109,525
46	鳥居（井戸）	92,360
37	周山（五本松）	74,119
44	八丁	73,364
45	筒江（千谷）	69,725
38	下熊田	62,605
40	下弓削（下中）	52,053

所有者数		
44	八丁	11
53	芹生（川上）	41
43	鴨瀬（西丁子・男鹿谷）	52
48	西谷（口西谷）	66
49	祖父谷（妹路谷）	68
55	里山（栗尾）	81
54	片波	87
38	下熊田	99
52	灰屋（武地・大広谷）	102
45	筒江（千谷）	116
47	小塩（初川・馬場谷）	118
42	知谷（米々谷）	125
36	下宇津（小細・川下）	127
57	矢ノ原（芦見・滝谷・長野）	137
41	田貫南（赤石・室谷）	145
39	矢代（宇野・漆谷）	160
40	下弓削（下中）	166
56	細野（余野・河原・田尻谷）	173
51	黒田（上黒田・下黒田）	179
37	周山（五本松）	192
35	上宇津（明石・柏原）	210
50	小野内（天童・稲荷谷）	227
46	鳥居（井戸）	228

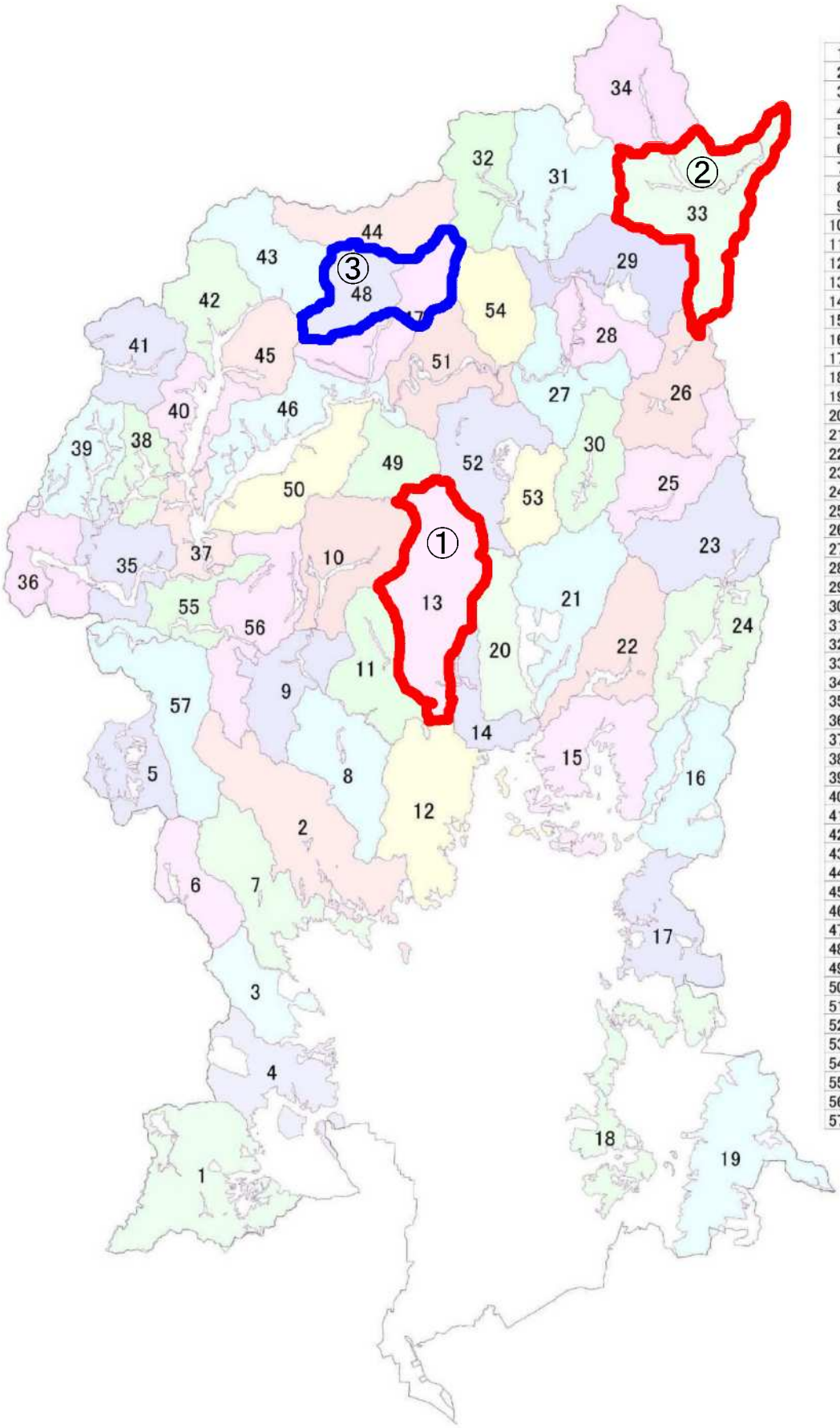



人工林蓄積量(旧京北町)
人工林蓄積量(m3)
350000
300000
250000
200000
150000
100000
50000
0
35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57
区域番号


所有者数(旧京北町)
所有者数
250
200
150
100
50
0
35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57
区域番号

モデル地区候補地に係る基礎情報について

森林法施行規則第33条第1号ロの規定に基づく区域



1	大原野
2	高雄・鳴滝
3	松尾
4	御陵・山田
5	樒ヶ原・越畑
6	水尾
7	清滝西・清滝東・観空寺谷
8	中川
9	小野
10	大森
11	杉坂・真弓
12	鷹峯・氷室・上賀茂
13	雲ケ畑
14	静市・十三石山
15	岩倉
16	八瀬・北七
17	鹿ケ谷
18	桃山・深草
19	醍醐
20	鞍馬（二ノ瀬）
21	鞍馬（貴船・本町）
22	静原
23	大原（小出石）
24	大原（草生・勝林院）
25	百井
26	尾越・大見
27	花脊（大布施）
28	花脊（八桝）
29	花脊（原地）
30	花脊（別所）
31	広河原（杓子屋）
32	広河原（尾花）
33	久多（下ノ）
34	久多（上ノ）
35	上宇津（明石・柏原）
36	下宇津（小細・川下）
37	周山（五本松）
38	下熊田
39	矢代（宇野・漆谷）
40	下弓削（下中）
41	田貫南（赤石・室谷）
42	知谷（米々谷）
43	鴨瀬（西丁子・男鹿谷）
44	八丁
45	筒江（千谷）
46	鳥居（井戸）
47	小塩（初川・馬場谷）
48	西谷（口西谷）
49	祖父谷（妹路谷）
50	小野内（天童・稲荷谷）
51	黒田（上黒田・下黒田）
52	灰屋（武地・大広谷）
53	芹生（川上）
54	片波
55	里山（栗尾）
56	細野（余野・河原・田尻谷）
57	矢ノ原（芦見・滝谷・長野）

①「雲ヶ畑」基礎情報

１　所有者数

２５０名

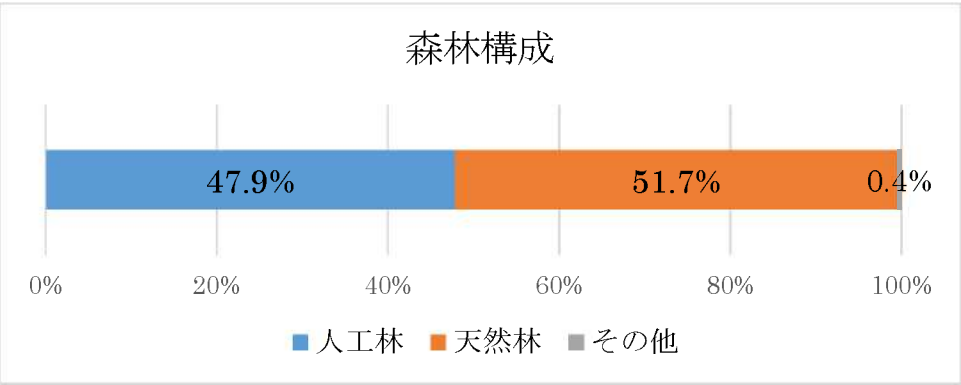
※森林簿上，所有者コードが異なるものの数

２　所有者所在地

京都市内在住		237
京都市外在住		13
	京都府	4
	大阪府	5
	奈良県	1
	岡山県	1
	徳島県	1
	東京都	1

３　森林構成

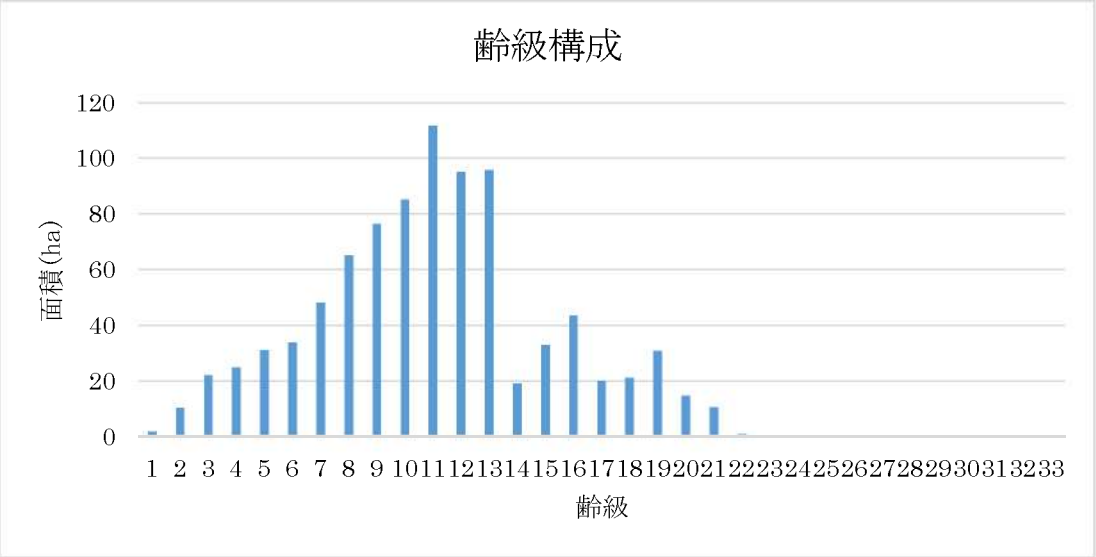
	計	割合	内訳						
			スギ	ヒノキ	丸太スギ	アカマツ	その他針葉樹	ザツ	広葉樹
人工林	896.34	47.9	594.67	220.75	67.53	7.54	0.30	1.74	3.81
天然林	969.15	51.7	0.44	2.28		129.31	3.98	832.88	0.26
竹林	1.25	0.1							
特用樹林	0.03								
無立木地	4.23	0.2							
更新困難地	1.97	0.1							
計	1872.97		595.11	223.03	67.53	136.85	4.28	834.62	4.07



４　齢級構成（人工林）

齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
面積	1.87	10.35	22.10	24.84	31.10	33.84	48.06	65.09	76.47	85.22
割合	0.2	1.2	2.5	2.8	3.5	3.8	5.4	7.3	8.5	9.5

齢級	11	12	13	14	15 以上	計
面積	111.63	95.09	95.92	19.04	175.72	896.34
割合	12.5	10.6	10.7	2.1	19.6	



②「久多下ノ」基礎情報

１　所有者数

９１名

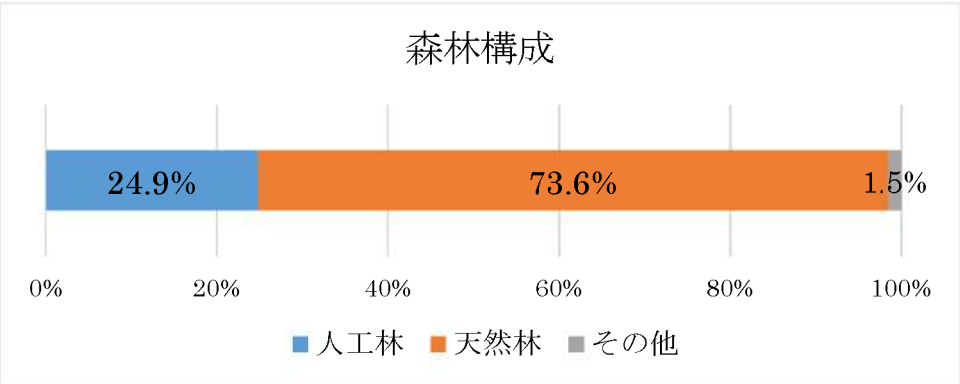
※森林簿上，所有者コードが異なるものの数

２　所有者所在地

京都市内在住		82
京都市外在住		9
	京都府	1
	兵庫県	1
	滋賀県	3
	大阪府	1
	福井県	1
	富山県	1
	東京都	1

３　森林構成

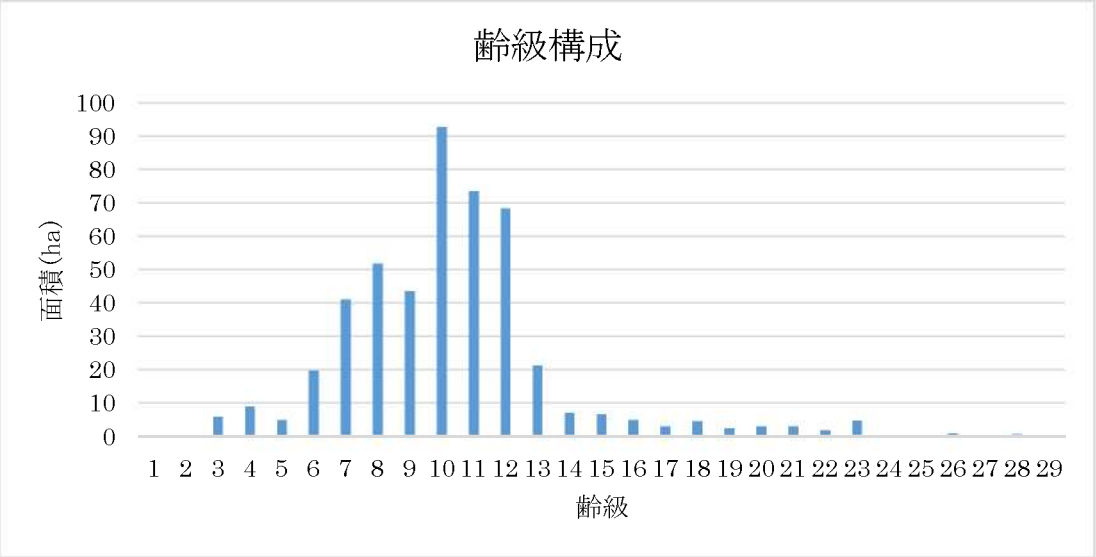
	計	割合	内訳					
			スギ	ヒノキ	丸太スギ	アカマツ	その他針葉樹	ザツ
人工林	476.55	24.9	362.68	112.58	0.20	0.67	0.42	
天然林	1410.55	73.6	33.97	37.06		38.44	122.65	1178.43
竹林	0.44	0.0						
無立木地	27.64	1.4						
更新困難地	1.19	0.1						
計	1916.37		396.65	149.64	0.20	39.11	123.07	1178.43



４　齢級構成（人工林）

齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
面積	0.00	0.00	5.91	8.99	5.02	19.67	41.15	51.85	43.50	92.68
割合	0.0	0.0	1.2	1.9	1.1	4.1	8.6	10.9	9.1	19.4

齢級	11	12	13	14	15 以上	計
面積	73.56	68.38	21.34	7.08	37.42	476.55
割合	15.4	14.3	4.5	1.5	7.9	



③「山国地域（西谷，口西谷，馬場谷）」基礎情報

１　所有者数

１１３

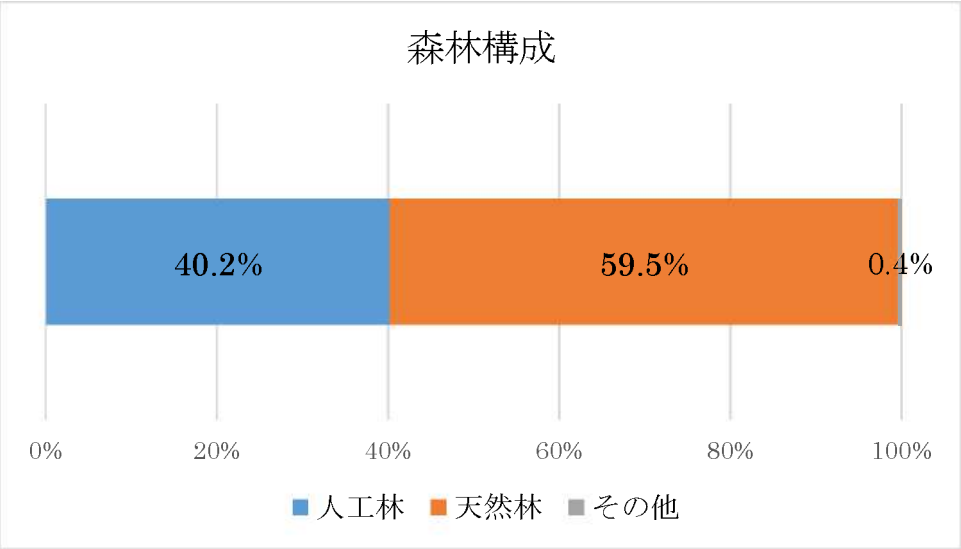
※森林簿上，所有者コードが異なるものの数

２　所有者所在地

京都市内在住		80
京都市外在住		6
	京都府	2
	徳島県	1
	岡山県	1
	埼玉県	1
	神奈川県	1
氏名記載有，所在地不明		27

３　森林構成

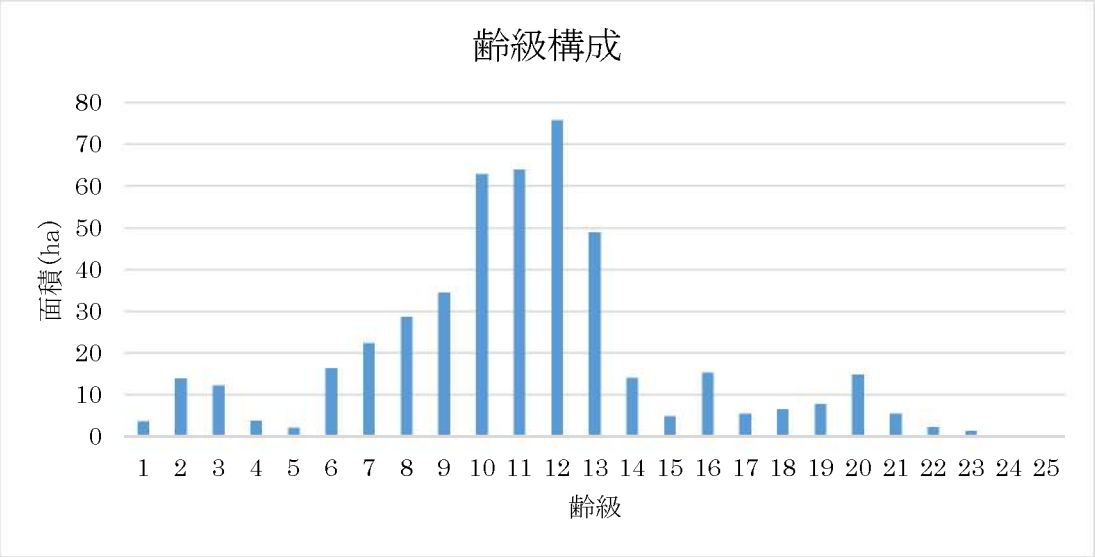
	計	割合	内訳						
			スギ	ヒノキ	丸太スギ	アカマツ	その他針葉樹	ザツ	広葉樹
人工林	467.77	40.2	368.04	91.75	1.32		4.45	2.11	
天然林	692.14	59.5	64.88	1.86		4.15	83.62	537.63	0.10
無立木地	0.10	0.0							
更新困難地	1.50	0.1							
天然林伐跡	2.70	0.2							
	1164.21		432.92	93.61	1.32	4.15	88.07	539.74	0.10



４　齢級構成（人工林）

齢級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
面積	3.64	13.94	12.27	3.75	2.08	16.44	22.4	28.66	34.52	62.91
割合	0.8	3.0	2.6	0.8	0.4	3.5	4.8	6.1	7.4	13.4

齢級	11	12	13	14	15 以上	計
面積	64.04	75.82	48.9	14.09	64.31	467.77
割合	13.7	16.2	10.5	3.0	13.7	



モデル実施の取組（案）について

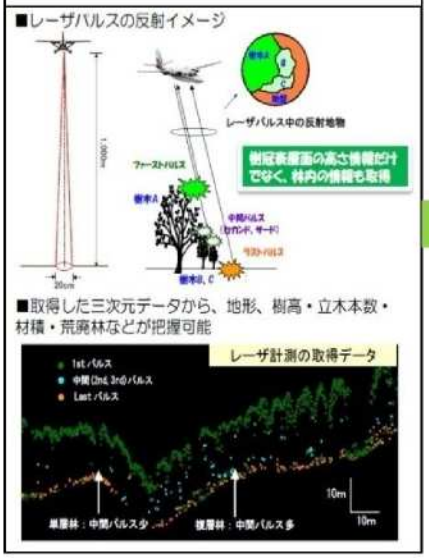
資料８

目標：採算性が高い林業モデルの構築，適地性を重視した森林への転換

森林資源情報システムの導入

（モデル地区2,000haに導入）

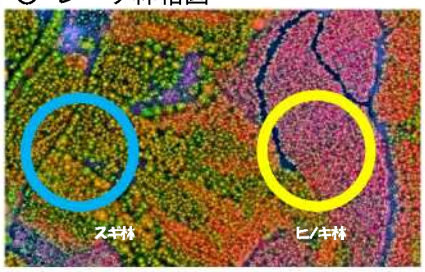
航空レーザによる森林情報の取得



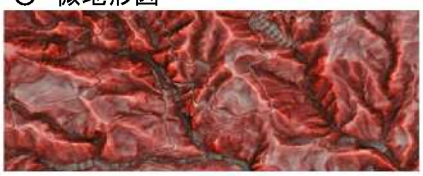
取得された情報から得られるデータ

○ 樹種，樹高，樹冠等の基礎情報

○ レーザ林相図



○ 微地形図



得られたデータの活用方法

○ 基礎情報から材積等の資源量を把握

○ レーザ林相図

⇒ 高精度な事業計画の策定
流通業者，加工業者等への正確な出材見込み の情報提供など

○ 微地形図

⇒ 小規模崩壊地等の把握による長寿命な路網の開設
細かな地形情報や岩等の情報による境界の明確化を促進
微地形図に地質図，植生図を合わせることによる適地性配慮の森林整備へ

意向把握，同意取得，境界の明確化

大規模集約型林業モデル事業計画の作成

『植栽 ⇒ 保育 ⇒ 伐採 ⇒ 加工・流通 ⇒ 利用』の長期計画（約50年）を作成し，計画的な森林経営を行う。

～計画作成イメージ～

【路網計画，作業システム等は，別途，検討会議等で検討】

苗木供給 ↔ 植栽・保育・伐採 ↔ 加工・流通 ↔ 利用

- 苗木供給：苗木生産業者
- 植栽・保育・伐採：森林組合等，林業事業体
- 加工・流通：市場・製材工場等
- 利用：住宅メーカー等

WG①
【検討事項】
・苗木の必要量
・必要な苗木の種類　等

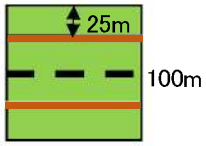
WG②
【検討事項】
・出材量
・素材買取価格　等

WG③
【検討事項】
・製品出荷量
・製品買取価格　等

大規模集約型林業モデル事業協議会（仮称）

施設整備

○ 路網整備
人工林内における路網密度200m/haを目標として整備



○ 高性能林業機械導入
京都の急峻な地形に合った搬出機械の導入を支援

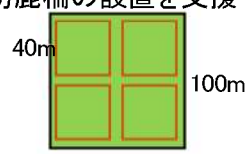
森林整備

○ 主伐支援
長期計画に基づく主伐を支援

主伐 → 計画に基づき，出荷・流通

計画に基づき，適地適木の植栽を実施

○ 植栽支援（造林補助）
防鹿柵の設置を支援



担い手対策

○ 事業体の育成
高性能林業機械に関する研修
作業システムに関する研修等を開催
等

○ 人材育成
森林情報システム操作に関する研修
適地適木の選定等に関する技術研修
等

○ 市町村管理（必要な場所のみ）
要間伐森林や広葉樹林化の必要な森林の整備
↓
森林の有する多面的機能の更なる増進

京都市域における集中的な森林整備に向けた取組について（提言）【概要版】

○　森林所有面積が5ha未満の林家は，京都市内の全林家の約6割を占めている。森林所有面積が5ha未満の林家は，隣接する森林と一体的に（5ha以上）森林整備（集約化）を行わなければ，国の補助制度の対象外となる。

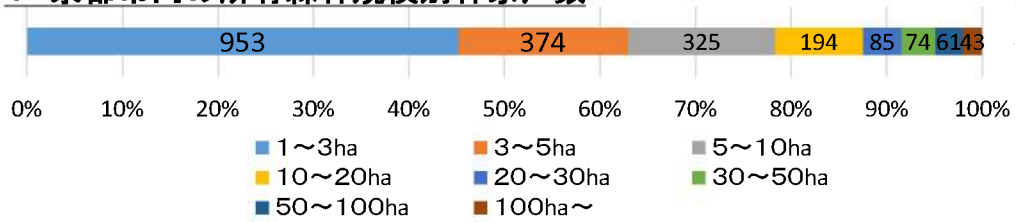
○　国土交通省の調査では，全国の森林所有者のうち，所有者との連絡が困難な森林（所有者不明森林）は，約5%存在すると推察されている。さらに，森林の所在と異なる市町村に在住している森林所有者（不在村所有者）のうち，約8割は相続時の手続きを行っていない又は，一部のみしか行っておらず，今後，所有者不明森林はさらに増加することが懸念される。

○　林業事業体が，集約化を行う場合，所有者不明森林の同意を得ることが困難なため，計画から除外して，森林整備を実施しなければならない。結果，集約化を行った地区が虫食い状となり，面的な森林整備を行うことが困難な状況にある。

⇒　今後，京都市は，人工林が約500haのモデル地区を設定し，①面的に森林整備を行う『大規模集約型林業のモデル実施』と，②所有者不明森林も含めた森林整備を一体的に進める『大規模集約型林業を市内一円へ広げていくための制度改革』を並行して進めていくべきである。

1　京都市内の所有森林規模別林家戸数

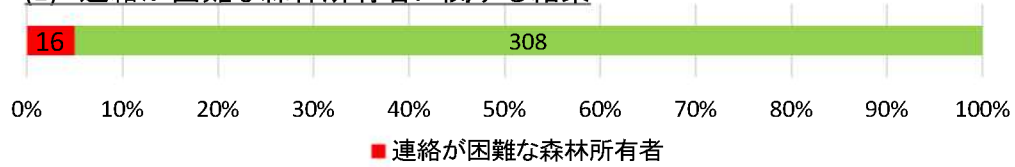
（単位：戸）



2　国土交通省の調査結果

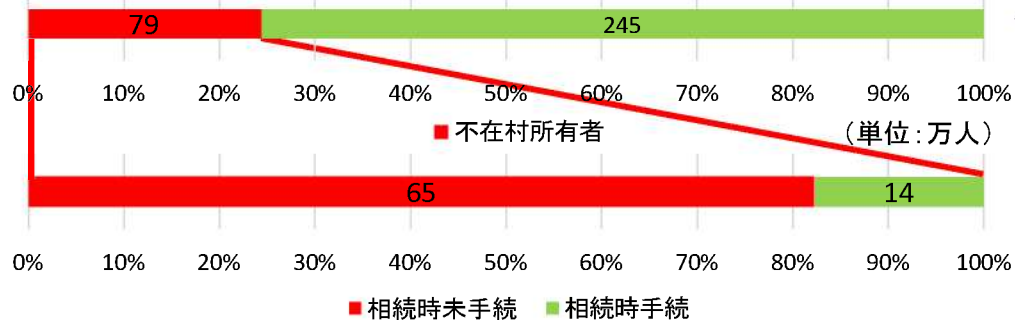
(1)　連絡が困難な森林所有者に関する結果

（単位：万人）



(2)　不在村所有者に関する結果

（単位：万人）

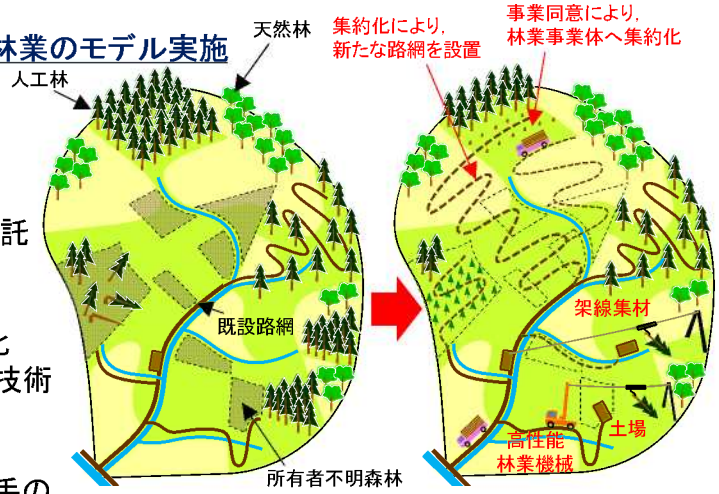


3　提言書の内容

(1)　アクション1　大規模集約型林業のモデル実施

モデル実施内容

- 正確な森林資源情報の把握
- 長期計画の策定
- 所有者調査及び境界確認
- 林業事業体への長期経営委託の促進
- 集約型林業の実施に必要なイニシャルに係る支援の強化
- 集約型林業の取組に資する技術の習得
- 事業体の育成
- 包括的マネジメントする担い手の育成



大規模集約型林業イメージ（約1,000ha　内 人工林5割）

(2)　アクション2　大規模集約型林業を市内一円へ広げていくための制度改革

制度改革内容

- 第3者による所有者不明森林の主伐許可
- 所有者不明森林の森林整備実施許可権限の市町村への移譲
- 市町村等による所有者不明森林の境界確認の実施許可

（参考）現行法制度における所有者不明森林への対応

- 要間伐森林制度（H24～）：間伐の代行が可能
- 森林施業のための土地を継続使用する制度（H24～）：路網整備が可能
- 共有林の持分移転の裁定制度（H29～）：共有林に限り，伐採・造林の実施が可能

参考資料